音響機器

固定設備で使用中、人が入るとワイヤレスマイクの電波が不安定になる

A：アンテナとマイクの間に人が入ることで、電波が吸収・遮断されている可能性があります。

ワイヤレスマイクの電波は、**水分に吸収されやすい特性**があります。
そのため、アンテナとマイク（送信機）の間に多くの人が入ると、人体により電波が弱まり、以下のような症状が発生することがあります。

- 音量が急に小さくなる
- 音が途切れる・不安定になる
- マイクとの距離が少し離れただけで聞こえにくくなる

これは**マイク本体の性能不足ではなく、電波環境の問題**であるケースがほとんどです。

改善のポイント①：アンテナの設置位置を見直す

電波を安定させるためには、
アンテナとマイクの間に遮蔽物が無いことが最も重要です。

特に以下のような設置は、電波が不安定になりやすくなります。

- 機材ラック内にアンテナを設置している
- 人の腰〜胸の高さ程度にアンテナがある
- 人の動線とアンテナが重なっている

アンテナはできるだけ高い位置（人の頭より上）に設置することで、改善されるケースが多くあります。

改善のポイント②：アンテナケーブルの長さに注意

アンテナケーブルは、
概ね10m以上延長すると信号自体が減衰します。

そのため、アンテナを離れた位置に設置する場合は、
ケーブルの総延長距離に応じて
ブースター（アンテナ用増幅器）が必要になることがあります。

それでも改善しない場合は？

アンテナの設置位置やケーブル長は、
会場の構造や運用方法によって最適解が異なります。

- 受信機からアンテナまでのケーブル総延長距離
- 現在のアンテナ設置位置

これらの情報が分かれば、
環境に合った機材（ブースター・取付金具等）をご提案可能です。

お困りの際は、お気軽にご相談ください。

© 2026 Fukuyama Gakki Center Co., Ltd. | 2026-11-03 15:16
URL: https://help.merry-net.com/content/0cat=3/151/ja/固定設備で使用中、人が入るとワイヤレスマイクの電波が不安定になる.html

導入・買い替えをご検討中の方へ

機材の組み合わせや設置環境によって最適な構成は異なります。
当店では**ご購入前提のお客様に限り**、機材選定のサポートを行っています。

- 具体的な導入予定がある方
- 機材の購入をご検討中の方

添付ファイル::

一意的なソリューション ID: #1151
製作者: 猶崎　恵太
最終更新: 2026-02-09 10:59

© 2026 Fukuyama Gakki Center Co., Ltd. ¦ 2026-11-03 15:16